

生命（いのち）－希望の贈り物（2003）

GIFT OF LIFE

生命

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 台湾

色彩 Color

時間 142分

初公開日 2005/01/29

公開情報 シネマトリックス

【キャッチコピー】

1999年9月21日、台湾大震災より5年
大切な人を失った時、あなたはだれに手紙を書きますか――

【解説】

1999年に起きた台湾大地震で大切な家族を失った人々が、心の痛みを乗り越え再生へ向けて歩む姿を長期に渡って取材したドキュメンタリー。監督のウー・イフォンが主宰するドキュメンタリー製作集団「全景」のメンバーはこの台湾大地震と被災家族のその後を多くの人々に伝えるため7本のドキュメンタリーを企画、本作はその中の1本。

1999年9月21日、台湾中部をマグニチュード7.3の巨大地震が襲った。それは、土砂崩れや家屋の倒壊などで2500人以上の死者、行方不明者を出す未曾有の大災害となった。被害の大きかった南投県國姓郷の山間地域では、被災者収容センターに寝泊りしながら、がれきの山に通い続けて、家族や家族の遺品を探し続ける人々がいた。日本に働きに来ていた藩順義、張美琴夫妻も震災発生後ただちに帰国するが、8歳と6歳の息子と美琴さんの母をこの震災で失った。また、女子大生の羅佩如は一瞬にして7人の家族を失い途方に暮れてしまう…。

【クレジット】

監督 ウー・イフォン

製作 ウー・イフォン

撮影 ヤン・ゾンミン